



DES ライセンスまたは 3DES-AES ライセンスの取得

適応型セキュリティ アプライアンスには、セキュア リモート管理 (SSH、ASDM など)、サイトツーサイト VPN、リモート アクセス VPN など、暗号化技術を提供する特定の機能をイネーブルにするためのオプションで購入できる、DES または 3DES-AES ライセンスがあります。ライセンスをイネーブルにするには、暗号化ライセンス キーが必要です。

適応型セキュリティ アプライアンスと同時に DES または 3DES-AES ライセンスを注文した場合は、適応型セキュリティ アプライアンスに暗号化ライセンス キーが同梱されています。

適応型セキュリティ アプライアンスと同時に DES または 3DES-AES ライセンスを注文せず、後で購入する場合は、Cisco.com で暗号化ライセンスを無料で入手できます。

Cisco.com の登録ユーザが DES または 3DES/AES 暗号化ライセンスを取得するには、次の Web サイトを参照してください。

<http://www.cisco.com/cgi-bin/Software/FormManager/formgenerator.pl>

Cisco.com の登録ユーザ以外の場合は、次の Web サイトを参照してください。

<http://www.cisco.com/cgi-bin/Software/FormManager/formgenerator.pl>

名前、電子メール アドレス、および適応型セキュリティ アプライアンスのシリアル番号を入力します。シリアル番号は、**show version** コマンドの出力で表示されます。



(注) 適応型セキュリティ アプライアンスの新しいアクティベーション キーが、ライセンス アップグレードを要求してから 2 時間以内に送信されます。

アクティベーション キーの例、またはソフトウェアのアップグレードの詳細については、『*Cisco Security Appliance Command Line Configuration Guide*』を参照してください。

アクティベーション キーを使用するには、次の手順を実行します。

	コマンド	目的
ステップ 1	hostname# show version	ソフトウェア リリース、ハードウェア構成、ライセンス キー、および関連する稼働時間 データを表示します。
ステップ 2	hostname# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 3	hostname(config)# activation-key <i>activation-5-tuple-key</i>	<i>activation-4-tuple-key</i> 変数に、新しいライセンスで取得したアクティベーション キーを指定して、暗号化アクティベーション キーをアップデートします。 <i>activation-5-tuple-key</i> 変数は、5つのエレメントからなる 16 進文字列です。各エレメントは 1 つのスペースで区切られます。たとえば、0xe0288da 0x4ba7bed6 0xf1c123ae 0xffd8624e です。「0x」は省略できます。値は、すべて 16 進数であると見なされます。
ステップ 4	hostname(config)# exit	グローバル コンフィギュレーション モードを終了します。
ステップ 5	hostname# copy running-config startup-config	設定を保存します。
ステップ 6	hostname# reload	適応型セキュリティ アプライアンスをリブートし、設定をリロードします。